

JSAF 派遣生 留学レポートより

先輩はウェスタンカロライナ大学でこんな授業を受けています！

Western Carolina University(アメリカ・ノースカロライナ州) 2025 年秋派遣生の履修科目紹介

「留学中、実際にどんな授業を受けるの？」——参加を検討中の皆さんから一番多く寄せられる質問です。このページでは、ウェスタンカロライナ大学へ派遣された 2 名の先輩の留学レポート(1 学期目終了時点)から、履修した科目を授業内容や先輩のリアルな感想とともに紹介します。

◆ 先輩レポート 1 言語学からコミュニケーション論まで幅広く学んだ先輩

在籍:神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科(3 年・休学留学・2025 年秋派遣)

秋学期はメンタルヘルス・言語学・コミュニケーション論・ライティングの 4 科目を履修。現地学生と過ごすうちに自分の殻を破り、積極的に英語で交流できるようになったと語る先輩です。春学期は教育系の授業を履修する予定とのことです。

— 秋学期 —

HPE255 MET&EMOT HLTH TCHR STUDENTS(3 単位)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
クラス規模	約 25 人
評価方法	中間テスト・期末テストに加え、日々の課題で評価されます。
どんな授業？	メンタルヘルスについて理解を深める授業です。先輩は特に、さまざまなストレスの解消法を習得できたことが大きかったと振り返っています。
先輩の声	そこまで負担の大きな授業ではありませんでした。そのため、いかに自分から積極的に学ぼうとするかが重要でした。

ENGL215 Descriptive Linguistics(3 単位)	
履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
クラス規模	約 15 人
評価方法	中間テスト・期末テストと日々の課題で評価されます。
どんな授業？	言語学のさまざまな分野を広く学ぶことができる授業です。
先輩の声	個人的に一番いろいろと学ぶことができた授業でした。自分が教師になるということもあり、興味深い内容がいくつもありました。

COMM245 Interpersonal Communication(3 単位)

履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
クラス規模	約 20 人
評価方法	日々の課題と小テストで評価されます。
どんな授業？	一般的なコミュニケーション論を学ぶ授業です。学生同士の議論が中心となる、参加型のスタイルで進みます。
先輩の声	自分が受けた授業の中で最もアクティブな授業でした。生徒同士の議論が活発で、興味深い考え方をいくつも発見することができました。

ENGL101 Writing and Rhetoric(3 単位)

履修した先輩	神戸市外国語大学 外国語学部 国際関係学科の先輩
クラス規模	約 20 人
評価方法	学期中の 2 回の課題と最終課題で評価されます。
どんな授業？	さまざまな文章の書き方を学ぶ、1 年生向けのライティングの授業です。英語でレポートを書く機会が多く設けられています。
先輩の声	今までで一番英語でレポートを書いた授業でした。そのおかげで、ライティング力はいくぶんか高まったと感じています。

◆ 先輩レポート 2 教育学・心理学から芸術まで学びを広げた先輩

在籍:大阪教育大学 教育学部 教育学科(4年・休学留学・2025年秋派遣)

秋学期はライティング・教育学・心理学・大学生活スキル・芸術の5科目を履修。どのクラスもほとんどがアメリカ人学生という環境の中で、グループディスカッションにも果敢に挑戦した先輩です。課題は1日2時間ほどで終わらせる量だったそうで、自室や共有スペースで取り組んでいたとのこと。

— 秋学期 —

ENGL101 Writing and Rhetoric(3単位)	
履修した先輩	大阪教育大学 教育学部 教育学科の先輩
クラス規模	約20人(先輩以外は全員アメリカ人学生)
評価方法	週2〜3個出される小さな課題の積み重ねに加え、中間課題と比重の大きい期末課題で評価されます。
どんな授業?	自分の意見を述べたり、他人の意見に対して見解を述べたりする機会が多いライティングの授業です。先輩は、アメリカに住んでいる人々の考え方が少しわかったと振り返っています。
先輩の声	課題のために読む分量、書く分量が非常に多かったので、ついていくのに必死でした。

EDCI191 Schools and Society(3単位)	
履修した先輩	大阪教育大学 教育学部 教育学科の先輩
クラス規模	約15人(先輩以外は全員アメリカ人学生)
評価方法	毎週の課題と、その数倍の比重を持つ最終課題で評価されます。
どんな授業?	アメリカの学校制度における不平等や、入試に用いられる標準化テストの信頼性について学ぶ教育学の授業です。
先輩の声	授業中にグループで話さなければならないことが多かったので、会話についていったり意見を伝えたりするのに苦労しました。

PSY150 General Psychology(3単位)	
履修した先輩	大阪教育大学 教育学部 教育学科の先輩
クラス規模	約20人(先輩以外はアメリカ人学生)
評価方法	单元ごとの小テスト、計5回の大きなテストに加え、グループ発表と期末レポートで評価されます。
どんな授業?	一般的な心理学の概念について学ぶ、心理学の入門的な授業です。
先輩の声	人体の構造や臓器の名前がどうしても覚えづらく、苦労しました。

COUN140 Skills for College Life(1単位)	
履修した先輩	大阪教育大学 教育学部 教育学科の先輩
クラス規模	約20人(先輩以外は全員アメリカ人学生)
評価方法	同程度の配点の課題がいくつか出され、その合計で評価されます。
どんな授業?	ウェスタンカロライナ大学での過ごし方や、活用できる施設・支援について教えてもらえる授業です。大学生活のスタートを支えてくれる内容になっています。
先輩の声	グループでの意見交換についていくのに苦労しました。

FPI101 Experiencing the Arts(3 単位)	
履修した先輩	大阪教育大学 教育学部 教育学科の先輩
授業形式	100 人規模の大講義で、講演のような雰囲気です。
クラス規模	100 人以上(5%ほどが留学生)
評価方法	单元ごとの小テストと、芸術鑑賞の感想課題 4 回で評価されます。
どんな授業？	アートとは何か、どんな種類があるかという基本的なことから学び、この地域特有のアートにも触れながら芸術について学ぶ授業です。
先輩の声	アメリカでの劇やバレエ、演奏が 0～10 ドルで鑑賞できるので、非常にいい経験になりました。

先輩が感じた、ウェスタンカロライナ大学の授業のここがすごい！

「自分が受けた授業の中で最もアクティブな授業でした。生徒同士の議論が活発で、興味深い考え方をいくつも発見することができました。」

「現地学生のコミュニケーション能力の高さが尋常ではなく、彼らと過ごすうちに自分の殻を破り、積極的に英語を使って交流できるようになりました。」

—— 2025 年秋派遣・神戸市外国語大学の先輩

「アメリカでの劇やバレエ、演奏が 0～10 ドルで鑑賞できるので、非常にいい経験になりました。」

—— 2025 年秋派遣・大阪教育大学の先輩

※本ページの内容は 2025 年秋派遣生の第一回留学レポート(1 学期目終了時点)に基づいています。開講科目・評価方法・単位数は変更になる場合があります。